

No	賞名	作品名	上演者名	審査委員1	審査委員2	審査委員3
1	最優秀賞	飛ぶ夢見るペンギンと老いオオワシ	吳港高等学校 情報処理部	期待や不安やひとりじゃない嬉しさなど、深みのある作品。絵も、線に勢いがあり構図や配色も抜群です。	高校生とは思えなく際立っています。PCの習得が完璧なうえにアートセンスがあり、構図、配色が素晴らしいです。力がある方なのでどんどんPCを極めていってほしいです。楽しみです。ダントツ1位です。	絵が魅力的であり、構図、ストーリーともに良く出来ていた。演じ方も上手く、はつきりした聞きやすい声で語られていた。
2	優秀賞	「山んばと坊さま」	るんぶんぶん (おはなしボランティア)	見やすくて綺麗な絵、静かながらも迫力のある読み聞かせ力、とてもよくできた作品です。民話はいいですね。	絵にユーモアがあります。まるい曲線、暖かい色と構図の面白を感じます。特別上手い絵ではないですが、お話とマッチしており、柔らかい線の人物表現がいいなと感じます。民話らしい語りで紙を抜くのうまいです。	文章は解りやすく、演じ方に工夫が見られた。やさしい語りで好感が持てた。
3	作品賞	人間諸君、よく聞け	山本 久枝 町中 さくら	シャチ側から描くという着想、洞察力、想像力が素晴らしい。文章を紙芝居用に短くしたものも見てみたかったです。	紙芝居の絵は骨太、がつしりした安定の絵です。画面いっぱいに表現された大きなシャチ、そして色彩豊かに表現されたシャチは魅力的で素晴らしいです。微量な赤色や黄色がとても生きています。そして絵がスピード感あふれ躍動しています。しっかりした技術に裏打ちされたシャチですね。 ただ人間の表現はほとんど抽象化されているのが多いです。時には歌舞伎の黒子のようだつたりしています。絵画としてみたらいいのかもしれません。紙芝居コンクールでは、よく縁取りをすることが言われています。 紙芝居の基本として、ホール、普通は教室の一番後ろの席から見えることが大事で、保育園児から高齢者にも理解できる紙芝居が要求されています。小学低学年を意識すれば、もっと素晴らしい作品になることでしょう。	紙芝居用にアレンジした文章はとても良かった。演じる際、少し言葉が流れている箇所があつたが、全体的に落ち着いて上手に語られていた。
4	紙の博物館長賞	未来を変える大冒険！	青の梅雨	主人公の名前が、一番大切なことを表していて素晴らしい。モンスターも仲間になれる最強ですね。	物語にタイトルを書いた表紙がほしいです。しかし全画面に手を抜かずしっかり描きこんでいます。参加人数がおおいのですが、バラバラにならず統一感がある絵になっているのは素晴らしいです。キャラクターが可愛く特に最後のページに拍手です。	絵の色がはつきりしており、見やすかった。クイズ形式の参加型紙芝居。全員の声が良く出ていた。表紙があれば良かった。
4	紙の博物館長賞	ミッション：インディペンデント～目覚まし時計編～	奈良と愉快な仲間たち	身に覚えがありますね～。ユーモラスで、しっかり完成された作品です。次なるミッションも是非見てみたい。	目覚まし時計が上手く描かれています。また男の子との関係を見ながら心が明るく楽しめました。絵もデッサン力があり絵が内容にピタッと嵌っています。次の作品が楽しみです。	絵の構図がとても良い。文章も解りやすく、楽しくて面白い作品だと思った。

No	賞名	作品名	上演者名	審査委員1	審査委員2	審査委員3
4	紙の博物館長賞	北風に会いたい。	兼平 笑 菊池 美優 星 修果	紙芝居らしい、見やすい絵がグッドでした。みんなが知っているものをベースにするのはいい方法ですね。	文が練られています。絵は線が太く描いており、無駄なものを全て省いていますので、シンプルですが、見てる人に直球で問いかけてきます。絵に関しては低学年向きの紙芝居に感じました。	声も良く出ており、演じ方が上手。ストーリーも工夫がなされていた。紙芝居のめぐり方に少し課題あり。
5	期待賞	足蛇	宮本 陽花	奇妙な魅力に引き込まれる作品。言葉の語源を描くのはとても面白い着想で、たくさんの作品がいまれそうですね。	よく思いつきましたね。不思議な絵です。個性がありもつといろんな世界を見せていただきたいです。着彩が薄いのが残念です。絵本や物語のように手に取ってみるものと違って、教室の後ろからでも見えることが紙芝居の条件ですので、次回描くときは画材を研究しましょう。次の作品が楽しみです。	テーマは面白い。紙芝居のサイズが小さく、絵の色が薄いのが残念だった。
6	努力賞	スーパー夏野菜ファイブ ユーチューブ病をたたきだせ！	よっちゃんの紙芝居	替え歌が最後まで仕上がって、楽しんでる感じがしてとてもよかったです。お母さんがみんなにびっくりしてるお子さんの姿をしっかり見たかったです。	アイデアがいいですね。都会の子供ではなく、野山に囲まれた健全な小学校も今はネット化されているんですね。トマトやピーマンの顔が笑顔で輝いています。素晴らしいです。子供の皆さん、これからは少し技を磨けば、よくなりますよ。べた塗り(ホームセンターのペンキ塗り刷毛で塗る)など、切り絵など色紙を多用して貼れば、絵が早くできても綺麗にできます。皆さん頑張りをまた見せて下さい。挑戦待っています。	紙芝居の基本に忠実に作成。声ははつきりしていて聞きやすい。演じ方にも工夫が見られる。スマホで撮ったのか縦長。画面を大きく使ってほしい。
6	努力賞	なおやと手動販売機	紙芝居で伝え隊	不自由さを知らない人に「助けさせてあげる」ことで教えてあげる、価値の高い作品に感動しました。紙芝居だから、絵を見せるシーンがもっとほしかったです。	続けることが大事です。今回絵は7枚ですが参加を嬉しく思いました。ストーリーは多くの方に観てほしい！知ってほしい、参加してほしいと思いました。知つてもらうことは大事。続けて紙芝居を描いていきましょう。	みんなの協力の中で一つの作品が完成。演じ方はとてもよかったです。ストーリーと絵をもう少し工夫すれば、上の賞も狙えると思った。

※講評内容は本公募展の趣旨に基づくものであり、今後の制作活動の一助となりましたら幸いです。